

スタ小新聞



段々と暖かくなり、過ごしやすい季節がやってきましたね。この時期に、公園や原っぱへ出かけると生き物たちがたくさん姿を見せてくれるようになりました。そこで、くるぼうしでは第一回『ミニズンピック』を開催しました！今回は太さは関係ありません。一番長いミニズンピックを見ることができれば、ミニズンピックメダルをもらうことができます。そんなかたちで始まったミニズンピック。正直ミニズンと聞くとマイナスなイメージを持つての方が多いのではないのでしょうか。それでも企画を子どもたちに説明すると目を輝かせる子がほとんどです。もちろん中には生き物が苦手な子もいますが、生き物探しの魅力はなんとなくても「いないかもしれない」ことです。いないかもしれないから、見つけた時に喜びを感じます。生き物が触れなくても見つける喜びはみんな同じ。見つける喜びから育てる喜びに変わり、どんどん生き物が好きになっていきます。生き物の世界は奥が深いです。先生と子どもたちの共通のコミュニケーションになる事も多く、そこから信頼関係を築く事もできます。是非、ご家庭でも子どもたちが持つて帰ってきた生き物と一緒に楽しんでもらえたらいいと思います。ちなみに今回のミニズンピックで優勝したミニズは約20センチほどでした！

ドッジボールくらぶ 試合決定！

6月1日(土)に今年度初の試合が決定しました。今年は1年生が15名も入ってくれて総勢40名を超えるビッグクラブにまで成長を遂げました。そして新キャプテン、副キャプテンも決まりチームとしての士気も上がっております。ドッジボールくらぶでは練習後にキャプテン会議という時間を設けております。そこでは、各学年のキャプテン、副キャプテンがチームの課題を話し合い目標を設定します。私自身もスポーツを経験していましたが、監督やコーチから指導される事はもちろん大切ですが、同じチームメイトからの声かけや気づきというのは監督以上の力があります。子供同士のコミュニケーションから信頼関係が生まれ、結果として強いチームが出来上がります。それが、チームスポーツの楽しいところですね。6月の試合が楽しみです！

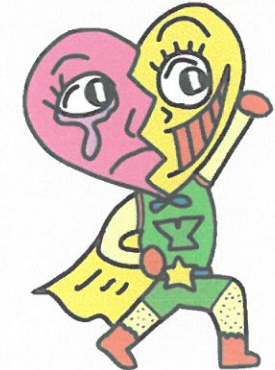
約3年ぶりの・・・



新型コロナウイルスが日本にやってきて約3年。私達の生活は大きく変わってしまいました。街に出れば当たり前のようにマスクを着用し、お店に入れば必ず消毒をします。まだまだ、たくさんの変化がありますが、この生活にも段々と慣れてきましたね。実はセンターとしても大きく変わったことがあります。それは合宿の自粛です。やはり、お部屋の中での長時間の接触が感染に大きく関係していると言われておりました。しかし、保護者の方からもこの時期の合宿は子どもにとって一生に一度のため、是非合宿を行なって欲しい、というお声を頂いておりました。これからの時代、コロナウイルスとどうやって共存していくかが非常に大切です。センターとしても何度も協議を行い今年度から合宿を行うことができるようになりました。感染対策を十分に行いながらも子どもたちの『今』しか出来ないことを一緒に作り上げていきたいと思います。GW中に小学生やどうぼうしの合宿を行いました。日中は竹島海岸で潮干狩りを行い、夜は自分のキャンプグッズで採ってきたアサリを使って料理を行いました。そして、寝る場所はみんなでテントの中で。いつもとは違う場所、違うお友達。全てが新鮮で子どもはもちろん、先生たちも本当に楽しくて最高の思い出になりました。これから夏にかけて色々な合宿が開催される予定です。今まで自粛していた分、思いっきり楽しんでいきたいと思えます。



チャンネル登録
よろしくね



4月から新メンバーも加わり総勢13名のスタチューブメンバーでお送りしております。今年からはスタチューブを1年生チーム、女の子チーム、男の子チームの3チームに分けて活動を行なってまいります。少人数ならではの個性溢れる動画が出来上がっておりますので、よかったらチェックしてみてくださいね。去年から目標にしていた、チャンネル登録者数100人まで残ってしまうと思っておりましたが、Youtubeの難しさを目の当たりにしております。ただ、目に見える結果よりも、子どもたちのやりたい事、好きなことをYoutubeを通して発信して達成感と自信を味わって貰いたいと思えます。

